

第14回厚生政策セミナー(2009年12月22日)

「長寿革命」
—驚異の寿命伸長と日本社会の課題—

南 砂

読売新聞東京本社編集委員

1) 長寿をめぐる報道と国民の意識

寿命の国際比較

百寿者とその調査、長寿者の健康の
秘訣

長寿研究、寿命の科学的メカニズム
生命、生活の質(QOL)

2) 日本社会、変化の潮流

豊かさとその質の変化

少子化と高齢化が加速的に同時進行.....

「人口減少社会・2021年問題」

労働力の激減、成長の停滞、

社会の活力喪失へ

国民の意識調査から浮かび上がるキー

ワード.....「安心、安全」

3) 長寿を支える社会の構築

長寿を可能とした要素(経済力を背景とした生活の向上、科学技術の進展を背景とする医療保健水準の向上など)を長寿を支える社会の鍵に転換できるか

①社会保障の充実

- ・究めるべき課題「高齢者に相応しい医療とは何か」
- ・医療、福祉領域への科学技術利用（ロボット化、遠隔医療、IT化など、フィンランドにみる国興しの知恵）

②激減する労働力

- ・若年者の教育、職業訓練、再チャレンジの出来る社会
- ・労働力の国際化（外国人労働者という従来の概念からの脱却、留学生政策の再考）

③地域社会の再生

- ・ 真の「地方の時代」へ向けて
- ・ 暮らしの場としての地域づくり
- ・ 家族など、経済活動に依拠しない人間関係のありかた、ボランティアの力

日本の百寿者(満100歳以上)数の推移

